

受付・発表者と座長へのご案内

A. 受付のご案内

1. 会員

- 1) 登録会場は展示ホール A です。受付自動発券機にて参加登録(13,000 円)を行ってください。ネームカードと領収書が発行されます。事前登録は行いません。また、クレジットカードはご利用いただけませんので、現金をご用意ください。
- 2) 専門医資格をお持ちの方は参加登録後、日本医学放射線学会事務局受付にて専門医単位取得の手続きを行ってください。
- 3) ネームカードは紛失しないように十分ご注意ください。再発行は致しません。
- 4) すべての会場において、入場の際は必ずネームカードを装着ください。
- 5) 受付時間
4月12日(木) 9:00～18:00
4月13日(金) 7:15～17:00
4月14日(土) 7:15～17:00
4月15日(日) 7:15～15:00(但し専門医単位取得は14:00まで)
- 6) 4月13日～15日に行われるランチョンセミナーの整理券を、毎朝7:15より11:45まで当日のみ発券致します。発券場所は会議センター1階及びアネックスホールです。ネームカードに記載されているバーコードをかざし、一日1人1枚のみ発券することができます。

2. 名誉会員

- 1) 名誉会員の先生方も参加登録をお願い致します。
- 2) 4月13日(金)12時から「名誉会員の会」をパンパシフィックホテル横浜ベイホテル東急地下1Fプリンスにて開催致します。

3. 初期臨床研修医・学生(医学部医学科在籍の方を対象、大学院生は含まれません)

- 1) 受付は展示ホール A の受付自動発券機にて行ってください。ネームカードと領収書が発行されます。学会参加登録費は1,000 円です。初期臨床研修医は、第71回日本医学放射線学会総会のホームページの“研修医・学生の方へ”の中にある「研修医参加申請書」をダウンロードし、必要事項を記載した上で、学会参加当日に持参してください。医学生は学生証を必ずご持参ください。
- 2) 研修医向けセミナーを4月14日(土)、15日(日)に開催致しますので、是非ご参加ください。
- 3) 学会期間中、展示ホールにて最新の放射線医療機器が展示されております。是非お立ち寄りください。すべての会場への入場にはネームカードが必要です。

4. 外国人留学生

- 1) 受付は展示ホール A の Overseas Registration です。外国人留学生の参加登録費は無料ですが、留学先の施設長あるいは指導責任者の証明書が必要です。参加証明書が必要な場合は交付致しますので、受付に申し出てください。

B. 専門医の取得や更新に必要な単位取得と講習出席証明のご案内

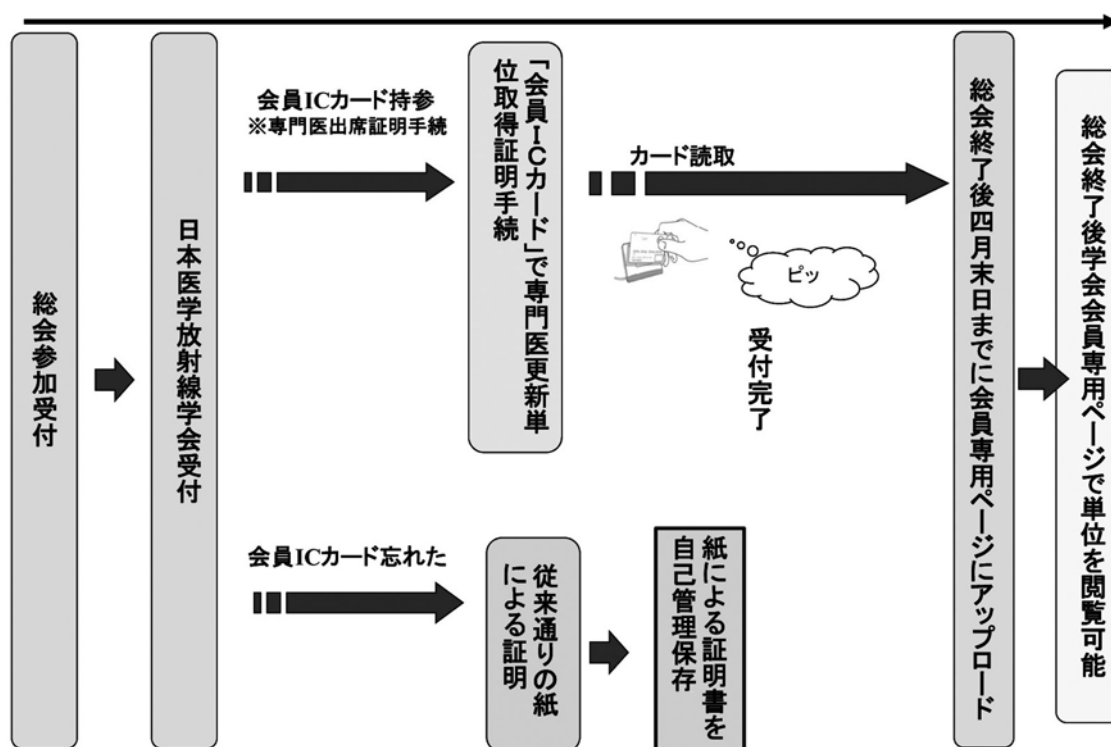
1. 単位取得

「会員 IC カード」で単位取得が可能になりました。忘れずに会員カードをご持参ください。

専門医単位登録の手順

- ① 参加受付で参加登録費(13,000 円)を払う
- ② ネームカードが発行される
- ③ 専門医取得者はネームカードを持って日本医学放射線学会事務局受付へ
- ④ 「会員 IC カード」で専門医単位取得の登録を行う
- ⑤ カードをお忘れの方は従来の方で受付を行います。「会員 IC カード」がお手元に届いていない場合は日本医学放射線学会事務局までお知らせください。

第71回総会受け付けフロー



2. 講習出席証明

放射線診断専門医資格の更新に際しては、「安全管理(旧 被ばく・管理)」、「医療の質(旧 IT)」および「遠隔画像診断」に関する教育講演の受講が義務付けられています。放射線治療専門医資格の更新に際しては、「安全管理(旧 被ばく・管理)」に関する教育講演の受講が義務付けられています。専門医資格更新の詳細は、日本医学放射線学会ホームページ“専門医制度のお知らせ”の“放射線専門医制度における必須講習会について”(http://www.radiology.jp/modules/news/article.php?storyid=989)をご覧ください。なお、このホームページの記載では、講習科目の新たな枠組みが示されていますが、今回は旧講習科目に相当します。新たな枠組みに移行しても今回の出席証明書は全て有効です。「安全管理1, 2」についてはいずれか一方のみで受講義務を充足します。今後、資格更新用の講習会は、総会のみでなく、秋季大会、JRS 地方会、JASTRO 学術集会、セミナーなどでも行っていく予定です。

受講義務のある教育講演について「会員 IC カード」による出席証明の登録が可能です。忘れずに会員カードをご持参ください。カードを忘れた方には出席証明書を配布致しますので、無くさないように保管してください。「会員 IC カード」による出席証明手続きと出席証明書配布は各講演会場入り口にて、講演開始 20 分前から開始後 30 分までの 50 分間のみ行われます。(「安全管理 1」は、「医療の質」と連続しており、出入りにより混乱を避けるため終了後の登録も受け付けます。)

C. 発表者へのご案内

- ・発表時にはすべての発表者(一般口演, シンポジウム, 教育講演, ポスター発表等すべてを含む)に利益相反の開示が義務付けられます。日本医学放射線学会ホームページ(http://www.radiology.jp/modules/formember/index.php?id=52)より発表用のパワーポイントスライドをダウンロードしてお使いください。
- ・スライドショーでは、誤って最後まで進んで終了してしまうと、最初からやり直さなければなりません。最後のスライドの後に 1 枚ダミースライドを作っておかれることをお勧めします。

- ・発表予定時間の 60 分前までに、「PC プレビューセンター」にて試写用パソコンで発表データの確認を行ってください。
- ・セッションの始まる 15 分前には会場内の次演者席にお越しください。
- ・会場ではデータの修正はできませんので、予めご了承ください。
- ・会場では PowerPoint をインストールした Windows PC(Windows 7)を用意します。使用できる PowerPoint のバージョンは、2003 ～ 2010 です。
- ・タイトル画面はオペレーターが開きます。演台にモニターとキーボード・マウスがありますので、発表時の操作はご自身で行ってください。
- ・ご発表データは、「PC プレビューセンター」のサーバと会場のパソコンに一時保存いたしますが、これらのデータは本学会終了後、責任をもって廃棄します。

1. 一般演題発表者へ

- 1) 発表データは事前登録システムをしていただきます。事前登録については第 71 回日本医学放射線学会総会ホームページの第 71 回の注意点(<http://www.congre.co.jp/jrs71/points/index.html>)をご覧ください。PC 持込みでの発表はできません。
- 2) 発表 60 分前までに「PC プレビューセンター」で事前に登録した発表データを確認してください。確認の際に、事前登録した際に出力した QR コードが必要になります。
- 3) 発表時間を守ってください。

一般演題(口演)	発表 7 分, 討論 3 分
一般演題(CyPos+ 口演)	発表 4 分, 討論は各セッションの最後に行います
- 4) 映写トラブルによる時間延長は認めません。ご自身の発表時間内にすべてが終了するよう、対処してください。

2. 講演者(一般演題以外)へ

1. データをお持ち込みの方
 - 1) 発表 60 分前までに PC プレビューセンターにて発表データを確認してください。プレビューセンターにはオペレーターが待機しております。動画や音声をご使用になる場合は、データ登録の際に必ずお知らせください。
 - 2) お持込みいただけるメディアは以下のとおりです。

データについては Windows のみとし、USB フラッシュメモリのメディアにてご持参ください(CD-R(W)、DVD-R(W)は不可)。データの容量は最大 512MB までとさせていただきます。

※ Macintosh で講演データを作成される方は、ご自身の PC をお持込みください。
 - 3) 講演に使用する PC はすべて XGA(1,024 × 768)に統一してありますので、ご使用の PC の解像度を XGA に合わせてからレイアウトの確認をしてください。
 - 4) ファイル名は PowerPoint 2003 以前は「演題番号_ 演者名 .ppt」、PowerPoint 2007 以降は「演題番号_ 演者名 .pptx」、としてください。(例: 01001_ 発表太郎 .ppt) 注「.ppt」や「.pptx」は拡張子(英数半角)です。
 - 5) 動画などの参照ファイルがある場合は、すべてのデータを同じフォルダに入れてください。

Windows の場合 XP(OS)及び Windows Media Player 9 の初期状態に含まれるコーデックで再生できる動画ファイルをお持ちください。
(動画ファイルは MPEG1 形式を推奨します。)
 - 6) メディアを介したウイルス感染の事例がありますので、最新のウイルス駆除ソフトでチェックしてください。
 - 7) 講演データ作成後、作成したパソコン以外のパソコンで正常に動作するかチェックしてください。

8) 試写が終了しましたら、データはLAN回線を経由して、ご発表会場まで転送されます。

2. PC本体を持参される方

- 1) PC持込みの場合は、外部ディスプレイ出力が可能であることをPCプレビューセンターで必ずご確認ください。会場では「MiniD-sub15pin」のケーブルを用意しています。一部のノートパソコン(特にMAC)では、本体付属のコネクタが必要になる場合がございますので、ご確認の上、必ず各自ご持参ください。
- 2) また、バッテリー切れを防ぐため電源アダプターをご持参ください。再起動することがありますのでパスワード入力には不要に設定をお願い致します。出力端子がMiniD-sub 15ピンでないものは、接続アダプターをご持参ください。
- 3) 画面サイズ(解像度)は、XGA(1,024 × 768)としてください。
- 4) この環境で画面のすべてが不具合無く表示されることを予めご確認ください。
- 5) スクリーンセーバー、省電力設定については、予め解除をお願いします。

D. 電子ポスター(CyPos)閲覧のご案内

1. 事前閲覧について

事前閲覧は行いません。

2. 会期中の閲覧について

1) 閲覧

CyPosには一般演題(CyPos+口演)・教育展示・実機展示発表が登録されています。当日展示ホールA会場に用意されているパソコンで閲覧ができます。会場内のWiFiエリアや会場外から、インターネットを通じてご自身のパソコンでCyPosを閲覧することも可能です。お昼の時間帯は閲覧会場の混雑が予想されますので、ご自身のパソコンでの閲覧をお勧めします。

2) 手順

パソコンに設定されたトップページから日医放のボタンを選ぶと、ログインIDが要求されます。

ネームカードに印刷されているバーコード番号がログインIDとなります。これを入力してください。

WiFiエリアのSSIDやパスワードにつきましては会場内の看板でご確認ください。

3) 一覧・検索

分野別での検索は、演題応募発表区分に従って表示されます。

受賞演題、教育展示が表示されます。

すべてのCyPosの演題が、演者氏名・所属、演題データ全文で検索できます。

4) 閲覧形式

演者が公開を承認した演題に限り、会期後PDFでダウンロードができます。但し、著作権保護の観点から、画像の解像度は低くなりますのでご了承ください。

3. 会期後の閲覧について

- 1) 参加登録者に限り、電子ポスター(CyPos)の事後閲覧ができます[期間：4月15日(日)15時～4月27日(金)正午]。また、本年度はシンポジウムとワークショップも閲覧することができます[期間：4月18日(水)正午～4月27日(金)正午]。第71回日本医学放射線学会総会のホームページ上で可能です。なお、合同特別講演、合同シンポジウム、招請講演、教育講演、研修医セミナー、海外セッション、ガイドライン委員会報告、JCRアワーなどの事後閲覧はできません。
- 2) 事後閲覧の承諾がされていない演題につきましては閲覧できませんのでご了承ください。

-
- 3) ネームカードに会期後の閲覧方法(CyPos アクセス用 URL, ID, パスワード)が記載されています。こちらに従ってアクセスしてください。
 - 4) イメージインタープリテーションの解答集は、日本医学放射線学会のホームページにて4月15日以降にどなたでも事後閲覧できます。

E. 座長・司会者へのお願い

- 1) セッション開始10分前までに各会場内の次座長席までお越しください。
- 2) 一般演題(口演)については1題あたり発表7分、討論3分です。一般演題(CyPos + 口演)については1題あたり発表4分で、各セッションの全演題発表終了後にまとめて質疑応答をお願いします。
- 3) 発表終了1分前に黄色ランプ、また、発表終了時に赤ランプで、それぞれお知らせいたします。
- 4) 進行は座長・司会者に委ねますので、セッションの終了時間を厳守してください。
- 5) 本大会では座長・司会者紹介のアナウンスは入りませんのでご了承ください。

F. 託児ルームについて

託児ルーム(有料)を設営致します。お申し込み方法は本総会ホームページの「託児室」からご参照ください(費用の一部補助あり)。

G. 羽田空港行きシャトルバスについて

4月15日(日)16:00～3台(10分おき)、羽田行きのバス(無料)をご用意致しました。閉会式終了後、出発致します。整理券はありませんので、無料シャトルバスのりば(会議センター1階正面玄関前)までお越しください。

H. 喫煙者へのお願い

会場内では喫煙は決められた喫煙室をご利用ください。

I. 会場内では、カメラおよびビデオ撮影・録音はお断りしております。